実り豊かな生活文化都市

中央市 議会だより

2020 August Vol. 58

写真：田富北小学校布施浄水場社会科見学

P２　コロナ対策
P４　６月定例会で決まったこと
P８　審議結果
P９　市長の行政報告
P10　一般質問に７議員
P13　委員会レポート
P16　市民の談話室・編集後記

■発行日：令和２年８月１日

支援対策への提言

新型コロナウイルス感染症拡大による打撃により、経済が重大な危機に直面している状況下で、感染症拡大防止対策により市民の生命及び健康を保護することを最優先にするとともに、市民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小となるよう支援対策を講じることが急務であると考え、中央市議会では新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を立ち上げ市に提言を行いました。

議会のコロナ対策への動き

令和２年

5月15日･･･令和２年第１回臨時会で新型コロナウイルス感染症対策特別委員会設置
第１回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会（委員長･副委員長選出）
臨時会終了後第２回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会（市当局より施策スケジュール等説明を受ける。コロナ対策を検討）

5月20日･･･第３回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会（提言の検討）

5月29日･･･市当局に提言書（１回目）提出

6月10日･･･第４回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会（２回目の提言の検討）

6月17日･･･市当局に提言書（２回目）提出

6月25日･･･第５回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会（市当局より支援策の説明を受ける。）

7月9日･･･ 第６回新型コロナウイルス感染症特別委員会（市当局より食べて応援！“心”あるまちへ活性化事業の説明を受ける。）

特集 新型コロナウイルス感染症

提言内容のまとめ

1．子育て世帯への支援、収入減少等の影響を受けているひとり親世帯などの生活困窮世帯等に対する支援

①令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれる子どもに10万円の給付をすること。
②保育料、副食費、小中学校給食費の無償化の延長をすること。
③生活困窮者への食料支援をすること。
④DV等への支援、相談体制の強化や一時避難するために個別シェルターの確保に努めること。
⑤生活困窮やＤＶ・児童虐待など、市民の不安に寄り添い相談できる体制を強化すること。

2．市民や市内事業者への負担軽減策の周知・徹底、市内事業者等の事業継続支援

①事業者等への国給付金・融資等の資金制度を分かりやすく周知すること。
②企業等の現況把握をするとともに、企業等へ市独自の支援対策を行うこと。
③地域経済を活性化するため、商品券・クーポン券の配布など集中的な支援対策を行うこと。

3．感染防止対策について

①使わないマスクを市民等から収集するしくみを早急に構築しマスクを必要とする医療機関、介護施設等へ配布すること。
②保育園、小・中学校、学童クラブ等において、手指の消毒やマスク着用の徹底等や施設内設備への防止対策・安全対策の強化を図ること。
③密集化リスクの高い施設においてのクラスター感染等への対策・対応の強化を図ること。

4．コロナ禍における災害対応

災害発生等に備え、避難所等の整備や対応マニュアル等の作成など緊急時の対応方針を早急に確立すること。

5．総合相談窓口の設置

市民の多様な相談に迅速かつ一元的に対応できるよう、総合相談窓口を設置すること。

6．正確な情報発信

新型コロナウイルス感染症の感染予防に対する正確な情報を市民等へ周知すること。

7．支援策に係る財源確保

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市行事の中止等による予算を見直し、その減額分を財源とし、更なる支援策の充実を検討すること。
議員報酬等の減額に伴う予算の減額分を新型コロナウイルス感染症への各種支援策の財源の一部に充当するよう要望する。

６月定例会は６月15日から６月26日までの12日間の会期で開催され、市長提案の条例関係５案件、補正予算２案件、その他３案件、議員提出議案１件を審議しました。
また、予算繰越など、報告案件４案件が報告されました。

５月15日には第１回臨時会が招集され、市長提案の条例関係４案件（うち専決処分２件）、補正予算３案件（うち専決処分１件）、議員提出議案２件を審議しました。

令和2年度 一般会計補正予算（第１号から第3号）

（1万円未満は四捨五入しています）

35億7,293万円を増額　総額168億1,282万円に

主な内容

○総務費

特別定額給付金給付事業※1	31億5,446万円
防災諸費	495万円

○民生費

市単独施策保育無償化事業	1,086万円
子育て世帯臨時特別給付金給付事業	8,250万円

○衛生費

総合健診事業	82万円
子ども未来給付金支給事業	2,002万円

○商工費

食べて応援・心あるまちへ活性化事業※2	8,352万円

○教育費

学校施設整備費リニア建設に伴う田富北小学移転整備事業	5,732万円
分校移転整備事業	212万円

※1

重要なお知らせ!

定額給付金の申請期限が迫っています。

8月19日まで

申請をお忘れなく!

※2

食べて応援! “心（しん）”あるまちへ 活性化事業

8月1日から9月30日までの間

ポータルサイト「chuoでtogo!」掲載飲食店を利用し、世帯主名が入った領収書を集めて申し込むと、合計額の1/2（最大5,000円）が補助されます。
また、タクシーの配達サービスもあります。

ポータルサイトはこちら

主な条例改正

●新型コロナウイルス感染症に感染した後期高齢者医療被保険者等の傷病手当金の支給に係る申請書が市に提出できます。

【中央市後期高齢者医療に関する条例の改正（施行期日　公布の日）】

・山梨県後期高齢者医療広域連合が行う新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対する傷病手当金の支給に係る申請書の提出の受付に関する事務を市で行うため。

●介護保険料 について低所得者の第１号被保険者の保険料が軽減されます。

【介護保険条例の改正（施行期日 公布の日 平成31年4月1日から適用する）】

・介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者の第1号被保険者の保険料が軽減されます。

階　層	現行		軽減後	
	保険料率	年間保険料	保険料率	年間保険料
第１段階	0.375	24,750円	0.3	19,800円
第２段階	0.625	41,250円	0.6	33,000円
第３段階	0.725	47,850円	0.7	46,200円

主な報告案件

●令和元年度予算で計上された事業の内、19の事業 について令和2年度へ繰越をすることが報告されました。

【一般会計予算繰越明許・一般会計予算継続費の逓次繰越・一般会計事故繰越】

■繰越する主な事業は以下のとおりです。

・土地改良施設等基盤整備事業 …… 1億19万円
・中央市道玉穂中央道り線
　道路整備事業 …… 3億1,254万円
・都市公園建設事業 …… 5億601万円
・リニア建設に伴う田富北小学校
　移転整備事業 …… 6億2,732万円

田富玉穂大津線

その他の主な案件

●変更契約締結の件

中央市立田富北小学校施設解体工事(第1期)

・田富北小学校施設解体工事（第1期）の変更契約を締結するため

工事場所：中央市臼井阿原地内

契約金額：198,093,500円　→　205,741,800円（7,648,300円増）

議員提出議案

●政務活動費を減額します。

【中央市議会政務活動費の交付に関する条例中改正の件（施行期日　公布の日)】

・新型コロナウイルス感染症による市民生活や地域経済への影響に鑑み、本市の市民等への支援対策や感染防止対策等に寄与するため、令和２年10月分から令和３年３月分までの政務活動費を不交付とする。

第１回臨時会

令和２年度 一般会計補正予算（専決処分）

2億4,617万円を減額　総額158億6,957万円に

主な内容

○教育費

学校施設整備費リニア建設に伴う
田富北小学移転整備事業　▲5,697万円

○土木費

都市公園建設事業　▲2億円

○諸支出金

リニア沿線公共施設等
移転整備基金　1,080万円

令和2年度 特別会計補正予算

会　計　名	補正額	総　額
国民健康保険特別会計	120万円	32億3,451万円

主な条例改正

●新型コロナウイルス感染症で療養した国民健康保険被保険者等は傷病手当金が受け取れます。

【中央市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（施行期日 令和2年4月1日）】

・給与等の支払を受けている被保険者が、新型コロナウイルス感染症に感染したことなどにより療養のため労務に服することが出来ないときは、その労務に服することが出来ない期間のうち労務につくことを予定していた日について、傷病手当金を支給する。

●市長、副市長及び教育長の給料を減額します。

【中央市長等の給料の臨時特例に関する条例制定の件（施行期日 令和2年6月1日）】

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業況悪化で市民生活が厳しい状況を踏まえ市長、副市長及び教育長の給料を令和２年６月１日から令和２年 11 月 30 日までの間減額する。

議員提出議案

●議会議員の議員報酬を減額します。

【中央市議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例制定の件
（施行期日 令和2年6月1日）】

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市民生活や地域の経済状況に影響が生じていることに鑑み、より一層市民の負担軽減を図るための支援策の推進が求められることから議員報酬を令和２年６月１日から令和２年 11 月 30 日までの間減額する。

都市公園造成

令和２年第２回定例会審議結果

○賛成　×反対　（福田 清美 議長を除く）

種別	案件名	副議長	フォーラム中央									公明党		市民クラブ		日本共産党	無所属		結果
		金丸俊明	田中一臣	井口貢	伊藤公夫	名執義高	小池章治	斉藤雅浩	山本六男	笹本昇	薬袋正	田中輝美	田中清	小池満男	江間政雄	木下友貴	新海一芳	中沢美恵	
条例案件	固定資産評価審査委員会条例及び手数料条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療に関する条例中改正の件																		
	税条例中改正の件																		
	介護予防拠点施設条例中改正の件																		
	介護保険条例中改正の件																		
令和2年度一般会計補正予算	令和２年度一般会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和２年度一般会計補正予算（第３号）																		
その他	市道路線廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線変更の件																		
	変更契約締結の件																		
議員提出議案	議会政務活動費の交付に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和２年第１回臨時会審議結果

○賛成　×反対　（福田 清美 議長を除く）

種別	案件名	副議長	フォーラム中央									公明党		市民クラブ		日本共産党	無所属		結果
		金丸俊明	田中一臣	井口貢	伊藤公夫	名執義高	小池章治	斉藤雅浩	山本六男	笹本昇	薬袋正	田中輝美	田中清	小池満男	江間政雄	木下友貴	新海一芳	中沢美恵	
専決処分	税条例等中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	国民健康保険税条例中改正の件																		
	令和元年度一般会計補正予算（第７号）																		
条例案件	市長等の給料の臨時特例に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例中改正の件																		
令和2年度一般会計補正予算	令和２年度一般会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和２年度国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会設置の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

市民生活や地域経済等への支援策について全庁あげて取り組んでいます。

市長の行政報告

6月定例会

新型コロナウィルス感染症対応

政府の緊急事態宣言の解除を受け、本市においても独自のガイドラインを作成し、感染予防のための利用条件を定めて、公共施設を段階的に再開しています。今後、第2波、第3波の感染拡大を防ぐため、新しい生活様式にご協力ください。

これから出水期を迎え、河川の氾濫などの危険性が高まります。災害時の避難については、必要な物資・資材の供給等の支援を積極的に行い、感染症等への不安を取り除いて、安心な地域づくりを目指します。

通常国会において新型コロナウィルス感染症対策を盛り込んだ「令和2年度第2次補正予算」が可決されました。本市も中央市議会から提出された「新型コロナウィルス感染症対策に関する提言」の内容を踏まえ、市民生活や地域経済等への支援策について全庁あげて取り組んでいます。

市内小中学校の再開

コロナウィルス感染拡大防止のため、市内小中学校を臨時休校としていましたが、5月24日に入学式を行い、25日に学校を再開しました。今後は学習の遅れへの対策として、夏季休暇を11日短縮し、学校での指導の充実を図ります。また、今後起こり得る臨時休校を見据え、オンラインによる学習支援の充実を図ります。

特別定額給付金

特別定額給付金については5月15日からオンラインによる申請受付を開始し、5月20日には各世帯主に申請書を送付しました。申請書の受付期限は8月19日までとなっていますので、給付金が確実に届くよう、事務の執行及び制度の周知に努めます。

にじいろ教室

子どもたちの「心」の居場所をつくる「にじいろ教室」を5月1日に開所しました。子どもたちの意思を十分に尊重しつつ支援の充実を図ります。

にじいろ教室

山梨西部広域環境組合

「山梨西部広域環境組合」は4月より業務が始まり、現在、ごみ処理施設の基本構想並びに循環型社会形成推進地域計画の策定に取り組んでいます。今後は、建設予定地の自治会や周辺地域に理解を求め、令和13年4月の開業に向け事業を進めたいと考えています。

Q 大洪水を想定した避難訓練

A 総合防災訓練において、協力施設への避難訓練及び広域的な避難訓練を計画

金丸　俊明　議員

金丸議員：大洪水を想定した避難対策や訓練の実施は

危機管理課長：洪水時に避難する3階以上の避難所は各小中学校の校舎が現在7施設、民間事業所の協力施設が1施設。また、3階以上ではないがハザードマップの最大浸水深をクリアできる3施設がある。

高齢者、障がいのある人の避難対策は、「中央市地域避難計画」の改定作業を行い、早めの段階で自主的な避難をする様に変更している。また自治会や隣近所で声掛けや見守りなどをしてもらえるよう各自主防災会等へ周知していく。

洪水等を想定した訓練実施については、8月30日に実施する総合防災訓練において、これまでの訓練の他、協力施設への避難訓練及び広域的な避難訓練を計画している。広域避難訓練は山梨県と連携して実施する。

【関連質問】

田中　輝美議員

雨の後の笛吹川

Q アクセスの便宜で地域定住の促進について

A リニア開業を見据えた交通ネットワークのあり方について検討していく

田中　清　議員

田中議員：ドライブレコーダー設置による防犯の強化

管財課長：現在、本市では、公務で遠方に向かう頻度が高い公用車やバス等、事故のリスクが大きい車両等に限定し、ドライブレコーダーを設置している。今後は青色パトカーや工事現場に行く機会が多い事業化の車両等を優先的に、設置を検討していきたい。

田中議員：アクセスの便宜で地域定住の促進

企画課長：トマチュウバスは、利用者も増加傾向にあり、今後も『中央市地域公共交通活性化協議会』を中心に、さらなる充実を図っていく。

「新たな公共交通」については、リニア駅・小井川駅間でのシャトルバスの運行など、リニア開業を見据えた交通ネットワークのあり方について、検討していかなければならないと考えている。

【関連質問】

名執　義高議員

電気自動車

Q 新型コロナウイルス感染症による全国一斉休校に対する対策

A 夏季休業、冬季休業合わせて14日間の短縮を行う

笹本　昇 議員

笹本議員：新型コロナウイルス感染症拡大防止のための全国一斉休校に対する対策

教育総務課長：本市においては、学校での指導充実を確保するため、夏季休業を11日間、冬季休業を3日間、計14日間の短縮を行うことを各学校に通知した。まずは、教師と児童生徒の関わり合いや児童生徒同士の関わり合いが特に重要な学習への動機付けや協働学習、学校でしか実施できない実習等に重点をおいて取り組んでいく。

「学校での感染防止対策の取り組み」については、教育委員会で5月に感染症対策学校運営マニュアルを作成した。このマニュアルは当面の対応指針であるので、状況に応じて随時変更を加えながら対処していく。

【関連質問】

木下　友貴議員

感染対策での授業

Q 新型コロナウイルスへの対応

A 全庁あげて支援策の提案・検討を行なっている

小池　満男 議員

小池議員：新型コロナウイルスへの対応

政策秘書課長：市独自のコロナ対策支援事業費については、1号補正と2号補正を合わせて1億6、300万円になる見込みだが、今回補正の歳入予算に「コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」1億1、300万円を計上しているので、差し引くと5、000万円が市の負担額となる見込みである。

「今後の独自対応への基本方針」は、市民や事業者に寄り添った支援策を構築するため、全庁あげて支援策の提案・検討を行い取りまとめている。

小池議員：生活保護者の実態

福祉課長：生活保護世帯数は多い月が148世帯、人数は188人で、「6月」以降の増加見込みは、本年4月に生活困窮者自立施行規則の一部改正により、生活困窮者住居確保給付金の支給対象者が拡大された事や、中央市社会福祉協議会の福祉資金特別貸し付けや、国の特別定額給付金による生活支援が行われた事でここ2カ月の生活保護に対する相談は、昨年より少なくなっているが、引き続き生活保護に至るまでの相談及び申請について注視していく。

【関連質問】

江間　政雄議員

Q GIGAスクール構想について
A 1人1台端末の早期実現に向け取り組んでいく

田中　輝美 議員

田中議員：GIGAスクール構想及びオンライン学習について

教育総務課長：文部科学省は、GIGAスクール構想として、全国一律のICT環境整備が急務であると打ち出した。本市においても、1人1台端末の早期実現に向け取り組んでいく。

「教師のスキルアップと指導力向上のための取り組み」については、情報教育や校内研修の担当教員を中心に、学校の実態にあった計画を作成し、校内研修の実施が第一であると考える。

田中議員：今後の防災への取り組み

危機管理課長：今年度実施する総合防災訓練では、「感染拡大防止」を念頭に置いた訓練を実施する。また避難所運営体制は、「3密」を防ぐための運営方法について事前に各自主防災会へ周知徹底していく

【関連質問】
山本　六男議員

Q 国民健康保険について
A 市と滞納世帯との接触の機会を設けることで、滞納の解消につなげる

木下　友貴 議員

木下議員：国民健康保険について

保険課長：短期被保険者証や被保険者資格証明書の交付に当たっては、保険税を滞納している世帯に対し、市と滞納世帯との接触の機会を設けることで、納付相談や納付指導を行い、滞納の解消につなげるために実施している。

木下議員：固定資産税の減免

税務課長：新型コロナウイルス禍の影響により、一定期間における事業者収入が1年前の同期間の収入に対し30％以上減少している場合には2分の1、50％以上減少している場合にはゼロとする。

木下議員：リニア建設による地下水の影響

企画課長：JR東海では掘削等を行う場合、止水性の高い施工方法を採用しているため、地下水の流れに大きな影響はないとしている。

【関連質問】
名執　義髙議員

リニア建設予定地

Q 今、コロナ感染症とどう向き合うか

A 安全確保のため、関係機関との連携を強化していく

名執　義髙　議員

名執議員：親が感染した時の子どもの受け皿

子育て支援課長：新型コロナウイルスに保護者が感染した時、面倒を見てくれる身寄りが誰もいない場合は、保健所や児童相談所など関係機関と情報を共有し、適切な対応を行なっていく。

名執議員：児童虐待やＤＶの深刻化と子どもの自殺増加について

子育て支援課長：自殺対策については、保健、医療、福祉、教育等の関係機関や各分野の関係団体、民間団体と連携を図りながら対応していかなければならないこと、総合的な自殺対策の推進意識を共有していくことが基本的な方針と考える。虐待やＤＶ被害の問題の大きな課題は安全確保。このことに関しては今後も関係機関との連携を強化していく。

【関連質問】

笹本　昇議員

民間の緊急宿泊シェルター

総務教育常任委員会

審査ポイント　避難所等の感染症対策は

一般会計補正予算

〈危機管理課〉

問：備品購入費の仮設トイレは、どのように設置するのか。

答：このポータブルトイレは避難所に設置するものであり、一人一人の排泄物がラップでき、感染症対策としては有効である。

問：ラップで包んだものの処理は。

答：便器の下がビニールの筒状になっている。排泄後にボタンを押し密封できるようになっている。その後は切り落とし溜めておき、焼却処理する。

〈管財課〉

問：弱酸性次亜塩素酸水について、有効性等の国の見解が出た後に購入検討するとあるが、安全性等に影響があるという結果が出た場合の本市の手指消毒に対する考えは。

答：有効性が確認できない場合は、現在も随時購入しているアルコール消毒液を使用していく。また、通常の消毒については、次亜塩素酸ナトリウムを購入し希釈して消毒に使用しているので、今後も量を増やし使用していく。

厚生常任委員会

審査ポイント　総合健診の三密対策は

中央市介護保険条例中改正の件

〈長寿推進課〉

問：消費税増税部分を財源とした介護保険料の減免率引上げであるが、第1段階から第3段階までのみなのか。

答：保険料率は第1段階から第10段階まであり、令和元年度の本市65歳以上の被保険者は7、518人である。第1段階から第3段階までは、厳しい生活状況であると考えられることから国の軽減対象となっている。

一般会計補正予算

〈福祉課〉

問：新型コロナウイルス関連での住居確保給付金に関する相談状況は。

答：6月12日現在で、相談は9件、そのうち5件は申請済であり、3件は支払済である

〈健康増進課〉

問：従来の総合健診では三密状態になってしまうと考えるが、今後の具体的な方法は。

答：従来通りには実施できないため、厚生連と打合せを行っている。従来は自治会ごとに実施日を指定していたが、今年度は個々に受付時間を通知する。また、入場は10分間に概ね13人とし、密にならないような健診を計画している。他自治体の情報を入れながら順調に進むように実施していく。

産業土木常任委員会

審査ポイント　県営圃場整備事業による路線変更について

中央市道路線変更の件

〈建設課〉

問：3845号線の路線変更について、甲府中央右左口線から変更後の起点部分の道路はどうなるのか。

答：豊富簡易水道第9水源や2つある橋までの管理道路と県営圃場整備事業により換地として農地になる。

問：路線変更した市道の幅員は。

答：平均4メートルの幅員となっている。

問：3789号線終点が下のほうに向かっているのは、広域農道に面した道路を利用するためか。

答：3789号線の終点は圃場整備により新設する農道とつながる。

土地改良事業
豊富南部地区圃場整備

特別委員会

庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会

庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会では、5月に審査を行った子育て支援センター整備支援アドバイザー業務委託公募型プロポーザルの審査状況等や、今後のスケジュールなどを子育て支援課より説明を受けました。委員からは募集要項や評価のマイナス部分についての質問や市の独自性を出した方がいいなど意見が出ました。

子育て支援センターの整備について、今年度は子育て支援センター整備支援アドバイザーより意見を求め詳細設計を進めていくそうです。今後も市からの情報をしっかりと把握し提言等行っていきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」が新たに設置されました。

委員長	田中　清
副委員長	井口　貢
委員	斉藤雅浩
	金丸俊明
	木下友貴
	田中輝美
	小池章治
	小池満男
	名執義高
	田中一臣

新型コロナウイルス感染症拡大による市民等への支援対策について、市民の声を代弁すべき議会として、多くの部署にまたがる支援対策について、総合的な見地から調査・研究及び関係機関への提言を行っていきます。

表紙写真を大募集!!

議会だよりでは、皆さまから表紙の写真を募集しています!
今年度のテーマは「笑顔」です。
奮ってご応募ください。

※詳細は
HP(https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html)をご覧ください。

市民の談話室

木原
長田美沙子 さん

「コロナ禍での教育環境作り」

退職後、教育環境充実の一助として、主任児童委員が２期目に中央市学習ボランティアへの協力が３年目になった矢先、新型コロナ禍に見舞われ、活動の自粛を余儀なくされた事は本当に残念である。

小学校でも伝統的行事になっている歯の授業参観や教育を語る会、音読発表集会等が３密やソーシャルディスタンスの関係で今年度は中止との事。このコロナ禍の中でどのように教育活動を行っていくか、教育関係者の方々は日々奮闘の連日で、その精力的な勤務に感謝したい。

今後、第２波も考えられる事から、コロナ禍での更なる教育活動や教育環境の在り方を考える必要があると思う。休校時にはオンライン学習が有効であり、開校後は少人数での学習形態が考えられる。又、行事や校外学習等教育課程全体の見直しも必要になり、実際に行っていると思う。さらに、今年度から保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域の力を学校運営に生かす学校運営協議会がスタートする。課題を共有したり協議をしたりして子ども達の成長を支えていけたらと思う。

県では小中の学習の遅れを取り戻す為、放課後の補習等を行う指導員の増員や検温や消毒等感染防止の業務が増えている事からサポートスタッフの配置を考えているとの事。少しでも良い教育環境で子ども達を支えられる活動に微力ながら参加出来たら幸いである。

東花輪第2
土橋　孝子 さん

「今年も台風の季節が」

昨年の台風19号は全国各地に爪痕を残した。山梨は河川の氾濫は免れたが、中央線も中央道も不通となり陸の孤島と化した。大雨特別警報が県内に初めて出され、私たち家族も避難の準備をした。国土交通省の河川水位カメラで釜無川を見たが、うす暗くてよく分からない。たぶん防災無線は聞き取れないだろう。しかもこの大雨の中どう避難すればいいのか。中央市の避難所は水に対して安全といえる場所にあるのだろうか。不安ばかり募った。あちこちの市町村で避難指示が出されたが、幸い私たちは避難することはなかった。しかし、その頃鎌田川は洪水に耐えうる計画高水位を越えていたと後で知った。

後日「霞堤」の見学をする機会があった。余りにも町の中にあるのでびっくりした。中央市は甲府盆地の最低部にある。もう少し雨が多かったら千曲川のようになっていたかもしれない。様々なことを想定して準備しておく必要があるとつくづく思う。

編　集　後　記

６月議会は３月議会に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に気を付けながらの議会となりました。また、緊急事態宣言が解除され感染防止を徹底しながら経済を動かす状況の中で、市として何が出来るのかを多く議論してきました。議会終了後も新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を始め、コロナウイルス対策の議論を行っていく予定です。

九州地方で記録的な豪雨災害が発生しました。球磨川氾濫などで甚大な被害が多くの地域に広がっています。被害にあわれた方々にはお悔やみとお見舞いを申し上げます。球磨川と同じ日本三大急流である富士川がある山梨県、その富士川に流れ込む釜無川・笛吹川に面している中央市も他人事ではありません。しばらくすると台風シーズンもきます。災害対策にもより一層力をいれていきたいと考えています。

議会広報編集委員会
委員長　木下　友貴
副委員長　笹本　昇
委員　薬袋　正　山本　六男
田中　清　小池　満男

発　行／山梨県中央市議会　　発行人／議会議長　福田　清美　　編　集／議会広報編集委員会

〒409-3892　山梨県中央市臼井阿原301-1　☎055-274-8516